

鞍掛山 2037M

10/30 (木) 快晴後晴れ山梨の T 氏、東京の人、K 氏の 4 名

5:40 K 氏宅~7:00 道の駅白州 T 氏等と合流 7:10~7:30 矢立石 P 7:42~1055 駒岩 (2029M)

~11:25 山頂 12:33~13:10 駒岩 14:20 日向山手前鞍部~15:00 錦滝 15:10~15:55 P 16:10~17:55 自宅 総走行 222KM

山梨の T 氏には昨年雨乞岳を案内してもらった、今年は甲斐駒ヶ岳の展望台と言われる鞍掛山をお願いした。途中にある日向山 (1660M) は手軽な山として信州人にも知名度はあるが、その奥にあるので登山する人は山慣れした一部の人のみと思われる。実際日向山から先の登山道は整備されず、道も細い。日向山までは当日もハイカーが数組入っていたし、道も整備されている。

鞍掛山

鞍掛山山頂にて。右鋸岳、左甲斐駒ヶ岳



山頂からは八ヶ岳連峰など展望も良い。勿論昨年登った雨乞岳もまん前に望める。雁が原の展望地は甲斐駒と同じように白砂である。駒岩は樹林で展望はない。其の奥の大岩山 (2319M) までの登山道もある。機会があったら歩きたい。100M ほど下ってから登り返し、山頂へは恐ろしく急な道となる。山頂には大きな石祠がある。尾白川をはさんで正面には甲斐駒ヶ岳、右隣には鋸岳、左には鳳凰三山も頭を出している。かつて甲斐駒のメイン登山道であった黒戸尾根もよく見える。今日東京から来られた同行者はかなりの健脚のようで、黒戸尾根往復で甲斐駒を日帰りしたとの事である。帰路は錦滝へ下り、林道を歩き登山口へ戻ったが急な下りがあった。日向山の周遊コースとして利用されているのだろう。紅葉も最盛期で静かな山旅でした。T さん有難う御座いました。